大阪毎日新聞

本野大使の要求

獨船捜索

首相論駁

光國新徴兵案の通過

露軍二方面の戰報

煙草引上額

東拓二種移民

遭難救護班

二月間國境閉鎖

大阪だより

獨逸商船目錄

北墨哇情勢

日露信用協約成

立花師團長

佛軍優勢

北墨哇情勢

北墨哇情勢

北墨哇情

●滿洲で參謀旅行

日本に及ぼす禍の手＝宇垣少將談

戰役後に於て世界に於ける軍國主義と平和主義との關係如何？今度の戰爭に依つて列國共戰爭を熟々嫌厭するに至つたと同時に寓一と云ふ場合に於ては怒しても軍備が無くては物が言へないと云ふ事も深く實見させられた即ち人道だとか宗教だとか云ふ立場からは戰爭を極端に排する說が聲を高くして平和主義の鼓吹を爲すに遑ひ無いけれども國家としては假令爲政者が其樣な

平和主義を持つてゐたとしても

軍備を忽にする譯に行かないから軍備に丈けは盡す丈けは盡すだらう其れが又國家存立の爲めの必要なのである換言すれば個人的、社會的には平和主義が昌んになるかも知れないが國家的には益々軍國主義が盛んになる然し又他の方面から觀察するに各國共今度の戰爭に

苦い經驗を嘗めてゐる人達の時代には則ち其人達の生存してゐる間はあらゆる手段を盡して戰爭を避ける事に努めるであらう即ち戰後暫くは軍備はされ乍ら平和主義の聲高く平和が續くであらう然し又暫くすれば則ち今度の戰爭を子供の時に其れを見聞してゐた位の人達の時代となれば又始められるかも知れない是れは歷史を見ると大抵さうなつてゐる歷史は繰り返すと云ふが人間の心は大抵さうなのだらう百年前の奈翁戰爭で一八一五年ワーテルローで奈翁が沒落しての後暫くは平和が續いた即ち一八六三年(普墺)一八七〇年(普佛)あたり迄は

小軋轢はあつても大した戰爭はなかつた

無かつた此四五十年と云ふ間が大抵戰爭と戰爭との間の武裝的平和時代

地圖の色が塗り分けられてゐる

戰後列强の力が八方から發揮して行く處は全世界中隈なく支那のみだ然るに支那の現狀は如何？國內は政權爭奪に疲れてゐる然もそれが單に支那一國のみの事であれば敢て言ふ事も無いが支那の間題は直に我日本に關係を及ぼして來る支那は非常に古い土耳古に似てゐると言はれてゐるが土耳古が歐洲列國に禍する事既に三百年に及んで今度の大戰後に於て土耳古問題は最後の段落がつくと云ふ人もあるが

我輩思ふに依然として土耳古は列國に災禍を與へると思ふ何うか支那

をして土耳古たらしめ度く無い土耳古が列國に及ぼした樣に支那が日本に禍を及ぼさない樣にしたい支那の日本に累した事はまだ三四十年に過ぎないが若し處置を過るに於ては今後支那は恐らく土耳古の如く衰ろそれ以上に必ず列國に禍するだらう我輩は日本の爲めに夫れを惡ひとする思へば

朝鮮に對する處置は非常に好い

結果であつた朝鮮の狀態も以前には恰も支那の如く日本に禍ひしてゐた然し二三十年の間に鬼に角結論をつけ得た事は非常な好成績であると言はねばならない無論不及も不足もある事はあるが大局の前に小禍は見逃さねばならぬ而して今日に於て日本の將來には支那の問題が懸つてゐる日本國民たる者よく此大なる覺悟を持つてゐるか怎か戰後に於ける日本の東洋に於ける責務の重大なるを思へば國民は一刻も爰如たる事は出來ない

●烈風中の珍競爭

各銀行及び東拓の聯合大運動會

雨かと危まれた七日の日曜は幸ひにも晴れ上つたがその代りとでも言ふものか初夏には珍らしい氣狂ひ風が吹き出して然かもそれが時間が經つに連れて吹き募つて來た、其の烈風に拘はらず朝鮮銀行外八銀行及び東拓聯合の銀行集會所第四回運動會は黑龍宮裏手神武門外廣場に於て行はれた

▲會場の設備

は早朝より取懸つたいのに檢閱者、幕僚、並技場一切の準備は整ひ運動會開始の午前十時前後から會場入口なる各銀行員及びその家族は秋成門に殊まつてくる

[illegible]

▲其他の演劇

[illegible]

▲鮮かな競技

[illegible]

各銀行聯合運動會＝(京城龍宮)

▲必勝を期して

[illegible]

●八百屋殺鮮人は死刑

[illegible]

□印度詩聖

タゴール來らん

□日本の風景を慕ひ□

□農村の視察をする□

幾度が渡來を傳へられて沙汰止みとなつて居た

□印度詩人サー、ラビント、ラナート、タゴール氏が愈々四月三十日カルカツタ坂鉾郵船土佐丸で渡來するといふ電報が三日印協會に宛て到來し同時に外務省にも同樣の電文が屆いたタゴール氏が□日本の風景を慕ひ渡航を思ひ立つたのは可成り久い以前からの事で昨年來朝を傳へられた時にも氏は約一年位る何處か漫陳の村落に趣臥し日本農村の實況を視察し且つ□風光明媚な日本の自然に對座して靜かに宗教的の瞑想に耽ると共に日本の文明を觀察する目的であつたが急に來朝を見合せた之は七年間も印度に滯在して

□タゴール氏に接近し氏に愛されて居た木村龍寬師が先んじて歸朝したタゴール氏は二萬圓を持參して來朝すると云ふやうな誇大な吹聽をしたのでこれを聞いた氏は急に渡航が嫌になつたのと一つには自分の小作農民等が饑饉の爲め窮狀に在るのを察して來朝を見合せに至つたのである

□今回のタゴール氏來朝は恐らく事實となつては現はれるであらう、四月三十日に出發したと云へば神戸著は五月廿七日の豫定である

□一行の人員其他の事は分らないが目的は觀光が主で傍ら印度佛教が日本に入つた經路と日本の傳說日本近代思想の研究をするつもりであらう

□タゴール氏の來朝を如何なる方法で歡迎すべきかは考へて置く必要がある氏は人格の高い詩人であるから

□昨年は高楠博士等が企畫して文士美術家の有志によつて演せらるゝ能樂を見せる計畫もあつたが今度此の種の歡迎會を開かるゝであらう

●電車に觸れて婆さんと爺さんの負傷

七日午前六時半頃京城電氣株式會社の七十四號電車が黃金町二丁目東拓庭園を光照門方面より鍾路に向け進行中林町居住の李春華(五)といふ婦人が不意に線路を横切らんとして救助網の一端に觸れ劍ね飛ばされ道路の敷石にて打撲傷を負ひ右眼の上に長さ一寸深さ骨に達する裂傷を負ひたる驚きに最寄の醫師出張し手當を加へたり又京城鍾路一丁目金今甫方雇人金蓉萬(六)は泥酔して六日午後十時半頃鍾路一丁目電車停留場附近を徘徊中折柄光照門より鍾州通行の八十六號乘車の進行したるに氣付かず線路を橫斷せんとして該電車に衝突し頭部に打撲傷及び裂傷を負ひたるより直ちに附近の京城病院に擔ぎ込み隱忍手當を加へたり

●豺の面を拳で毆り付ける

慶北金泉郡某所要面銀基洞地方へ昨年の十月頃より豺出沒し已に同地方より牙川面東佐洞地內に二回出沒したるが去月十九日求所要面道岩洞居住の農申粉伊(三)が銀基洞地內通行中俄然一頭の豺現はれ出で申に猛かゝりこゝに申は拳を堅めて豺の面部を毆り付けつゝ搭鬪中附近に草刈中の農民が見付けて現場に駈けつけ漸く追ひ拂ひたるがこの事を聞きたる金泉憲兵分隊にては去月二十九日急

●朝鮮西南海岸里李姓女(三)は昨年中夫

[illegible]

●島田才涯氏講會

南米倉町島田才涯氏は松寺檢事正、金子檢事の後援を得て才涯講會を開き普く江湖の需に應じて其揮毫を願つこと久しなれり、會場は長谷川町朝鮮銀行橫なる工、ゴルシャルキ氏邸にて二十七日作品全部を展覽に供し二十八日午後より抽籤を爲す筈なるが當日は尺寸、短册等小展物の陳列あり、陳列家佐藤、篆刻家大石兩氏の作品をも陳列す可しと因に其作品は三種に分ち第一種は紙本半切表裝仕上淺にて二圓五十錢、第二種は尺二絹本無表裝四圓、第三種は尺五絹本無表裝七圓なりと

●新ホテルの開業

京城名物の一なりしソンタクホテルは一昨年マネージャー、ブーハー氏が祖國の歸に赴きたる後昨年八月に至り一時休業したるが今回同氏妻女の經營にて南大門通三丁目にファミリーホテルと改稱開業したり料理は從前の通り純佛國式にて一般旅客の外に普通食事及び多人數の宴會等萬事丁寧愛切に營業すべしと

●荒繩で制縛す

歷北義城郡點谷面松內洞居住の點谷面長金義琥(三)は去月二十七日午後三時頃同郡義城面候竹洞金萬淳が松內洞姜禎榴方に於て他の一名と米代取引の事より喧嘩をはじめたるより金面長は仲裁を試みたるも金萬淳は背ざりし金面長大に怒りその場に在り合せたる荒繩を取つて金萬淳の兩足を制縛し同人の自由を拘束したるを同地警察署に探知して金面長を引致し監禁制縛として取調べたる末大邱地方法院義城支廳に送りたり

●馬に崇らる

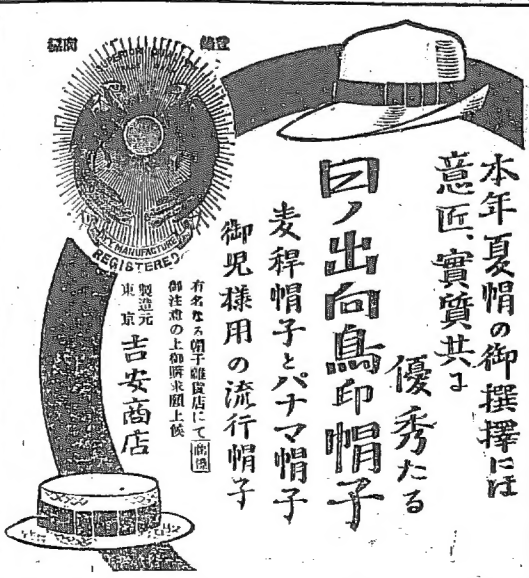
咸鏡南縣禁城郡城野井上角太郎は去る二月中小吹三五郎(三)なる者に馬三頭を渡し朝鮮にて販賣方を托し三五郎は件の馬三頭を持つて去る二月中渡鮮し大邱七星町渡邊に周旋方を依頼せし處は其附近各地を廻はりしため太田に赴き春日町花月樓に赴き遊興し所持金全部を費ひ果して敗日前大邱に來りしを大邱警察署の手に捕はる

●十六歲で强盜

[illegible]

●休刊

新活字と入替の爲め八日朝刊は休みます



▲開業御披露▲

私事久しく眞洞にてソンタクホテルを經營致居候際は淺からぬ御引立を蒙り誠に難有奉謝候不幸にして一時休業仕候處來五月八日の處に左記の通開業致候間何卒倍御贔屓中上候尙料理は從前の通り御管掌仕候間下記の名を改め從前の程に一層勉强仕り多人數樣の御宴會等萬事丁寧愛切に營業すべしと存候へ共今回更に一層の御滿足下さる樣御客樣にも必ず御滿足奉仕相働き申候間何卒御引立の程偏に願上奉候

記

フアミリーホテル

純佛國式

會

京城南大門通三丁目(泉商向隣)

電話一二一八番

植木ユキ

京城本町一丁目

直輸入 土木建築 金物商 諸官衙御用達

佐野彥商店

電話一六三番

振替京城一二〇番

千代田生命相互保險會社代理店

名古屋御商株式會社代理店

日本石油特約販賣店

太陽

世界に於ける日本の地位 浮田法學博士

經濟同盟論 長瀨ドクトル

戰時財政策 堀江法學博士

戰後の英國 長岡澤法學博士

戰局と戰後 長谷川法學博士

歐洲戰爭と我化學工業 工藤白東工學博士

日英同盟前途 五名家の卓說

日英同盟と同盟內容 蟹川法學博士

日英同盟に關する物議 末廣法學博士

政界の表裏 (割展す)夜 無名隱士

代表的文豪 ツルゲエニフ 宗教 谷本文學博士

西園寺侯の人物 興膳吟晶子 東京 本町 滄溟漁史

靈界の人物 (機微を)

新佛國 小川未明

月の小說を評す

長篇小說 燒跡に立ちて 森田草平

五月號 文館 振替二〇四番

特許代理 東京 京橋新富町一 東京三六一二七

特許代理 東京 京橋 新富町一 東京三六一二七

東京法律事務所 特許課

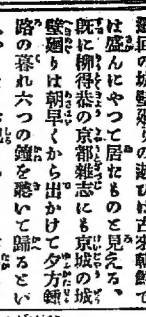
特許代理士 田坂貞雄 特許代理士 中川五郎吉 特許代理士 山崎今朝彌 特許代理士 阿保淺次郎 特許代理士 佐々木藤市郎

特許代理士 國吉三郎 特許代理士 [illegible]

特許代理士 [illegible]

特許代理士 [illegible]

京城の城壁（7）



高等法院判事　淺見倫太郎氏談

過日の城壁廻りの遊びは古來朝鮮では盛んにやつて居たものと見える、既に柳得恭の京都雜志にも京城の城壁廻りは朝早くから出かけて夕方鐘路の暮れ六つの鐘を聽いて歸るといふやうなことが記されてあるが中には路が險阻なので途中から委頓して歸る者とかいてある委頓はへこたれて了ふ意味であるが過日の諸君も委頓しては困る。元來京城の人氣はわかし科擧の試驗（今の高等文官試驗のやうなもの）を行つた時代が盛であつた此時分には田舍の富豪の子弟などが續々上京しては金をばらまいたものである、併し

科擧に及第する者ばちゃん
と前から内定してある
の譬り正直な田舍者が
騙されて金巻ひに來たやうなものが遊山の盛んなのも矢張り慶應時分の事であつたらうと思ふ。山登りの盛んなことは往々當時の俗謡などにも見えて居るが自分の今記憶する處では人足のエンヤラサ唄に慶應のがある『今日は四月八日の山登りで、他所の人達山のぼりに行きやる、それに俺等はエンヤラサー、汗をたらして濁六さへ飲めぬ、阿んにつまらぬエンヤラサー』と先づ斯う云つたやうな唄だがむかしは却々盛んなやうであつた、

光來京城といふ題
むかしから無名の寒村
ではなかつたやうだ

彼の高麗朝時代の詩文に見るも楊州から西に過る旅客が三角山（北漢山）を望んで記したものが尠くない、就中大むかし村のあつたのは今の昌德宮あたりで後代に今の病院線あたりを黄橋通りと稱するのも矢張り宮闕の前にあつた橋といふ意味であらう京城を國都としての發祥地が京城としたのは太祖李成桂の時であるが初め此の土地を選定した僧の無學は北の方開城からだん〳〵國都とすべき土地を尋ねて歩いた、其のうち

今の北漢山の僧侶寺
附近に來ると其處には
一基の石碑が聳つて居つて

『無學祖師尋到此』の文字があつたから此所では眼目だと思ひ更に南山（木覓山）の東麓に至るとまた其の土地の名が荏尋里（今の往十里）でこれも誤り尋ねる里といふので有繋の無學も狽狽して西方仁王山下に來ると折から降雪であつたにも拘らず今の京城市街あたりには雪がなかつたので早速此處を國都にしたといふことである、慶應傳說は鳥渡羅馬史にあるロングルースが七つの丘を選むだはなしなどに似通つて居るが僧の無學はまた支那から來た雲水の說によつていろ〳〵地相を檢分したものと見える、併し慶應傳說は朝鮮によくある風說に過ぎないのであつて如ういい加減の傳說であらうといふのは

北漢山僧侶寺の石碑
の如きも後から探して
見ても那慶文字はなく
實は新羅新興王巡狩の碑と間違へて居るやうな仕末である、斯る風說や妖言を記した本には八城誌といふものがあるが朝鮮には慶應とは足らぬ風說がなか〳〵多いのである、此の事は鄭東愈の書いた『書永編』の中にも載つてゐるまらない風說である事が記されてあるが鄭東愈の言ふ所では來た京城は高麗朝時代から屢々國都にせむと計畫した土地であつて楊州の木覓山麓は地勢を見ても道詵の堪輿說に據つても山形水勢頗る都として適當な場所であるから高麗末期の時及び慶應王の時共に南京と稱して都を定めた處である

京城日報毎日申報各支局主催
御大典活動寫眞

■光州（六日夜）　■大田（九、十日夜）　■仁川（十二日夜）
■大邱（十四、十五日夜）　■釜山（十七、十八、十九日夜）

京城日報、毎日申報の現勝讃者は各等三割引のみならず同時に二等入場券四枚購入の方には御希望に應じ兩紙の中一つを一箇月間無代進呈

■大田——大田座——（毎晩午後一時より五時午後七時より）番外實寫物——滑稽物——西洋奇術

主催京城日報、毎日申報大田一手販賣所小倉新開舗

活動寫眞謹寫巡業日程

◎大典活動と大邱

本社大邱支局主催御大典活動寫眞は愈々來る十四、十五、十六三日間巡業し團體の爲夜間は一般公衆の觀覽に供する事に決定發表するや軍隊側は申すに及ばず小學校高等女學校普通學校其他團體觀覽の申込み續々あれば觀覽者に充分なる滿足を與へん爲め會場の設備等に就きても細心注意しつゝあり（大邱）

◎七百圓の拐帶

福岡縣狐谷郡久原村今住祐雄（二）は一昨年來慶南成安郡北面に在る叔父今藤某方を

漢宗の二十八年に起工し同卅八年に竣工したもので周圍二里、專ら京城から逃げ出す時の用意に築かれたものである、現に今の憲兵隊の所在地は當時の總督が居た重興寺の跡であつて此所は江華島や南漢山城へ逃げるよりも距離が近いので水もなし險阻でもあつたから至極敗北戰の遁げ支度には適當であつたものと見える北漢山城にはまた當時多くの僧兵も居つた

◎大典活動と大邱

本社大邱支局主催御大典活動寫眞は愈々來る十四、十五、十六三日間巡業し團體の爲夜間は一般公衆の觀覽に供する事に決定發表するや軍隊側は申すに及ばず小學校高等女學校普通學校其他團體觀覽の申込み續々あれば觀覽者に充分なる滿足を與へん爲め會場の設備等に就きても細心注意しつゝあり（大邱）

◎七百圓の拐帶

福岡縣狐谷郡久原村今住祐雄（二）は一昨年來慶南成安郡北面に在る叔父今藤某方を

京日案内

普通

◎果樹園城外牛梨桃約千五百本植付後六年成績顯る佳良希望者は可成往復端書で照會あれ　姓名在社

◎讀書倶楽部　京城本町二丁目四番地　電話二五七八一番

◎店員入用　世一歳以上商人たる經驗と自信力あるもの要保證人◎本町二ウツボヤ書籍店

◎最新版多數著荷ボケ講談交車　古本無比高價買入　御試賣をご御用即刻參上　京城本町二電二五二七ウツボヤ書店

◎諸病院又は患家の御需めに應じ京釜看護婦會　▲京釜看護婦會　旭町一丁目一參三　電話二八六三

◎古本なら野村　京城本町一丁目（明治町通）　電話二六三六番　野村書店

◎明治町フランス教會正門前　▲ホ子ツキ▲うちみくじ治療　▲京城本町二田中友吉商店　電話九九三五五番

◎公債株　現株賣物あり　京城本町二田中友吉商店　電話九九三五五番

番外

◎見習看護婦採用　經驗ある者二名採用　志望者は本人來談あれ　電話二〇四番　幾野病院

◎株　有利にして確實なる現株賣物あり　◎現株賣物出屋　電話二〇四番　幾野病院

◎外交員　京城本町二田中友吉商店　電話九九三五五番

◎鑛物各種（正確迅速）　朝陽分拆所

▲外務員採用　正十二時より三時迄履歴書持參御來談あれ　東京國債株式會社　明治町一丁目

◎鑛物定量分拆　京城太平通二ノ一二五　坂元分拆所　電話一三四四番

◎ルーテサック　A十個四十錢　B十個引五錢　女用一個八十錢　廿個一割引以上一割引　京城黄金町三山田文榮堂藥房　電話一一五

◎女醫非義錄　新學期開講　三妃殿下の台覽を辱ふする名譽の修業　申込第一期　大日本附屬刑書進呈　好機　黄金町三丁目　女藤病院橫

◎年金　恩給類立替期無保險確實　短期通知地方照會あれ迅速詳報　京城武橋町二三番地　電話二三八三番　北方一丁目　國江商會　電話一四四

◎蜜蜂注文の好時機　カ種一群十五圓群組は照會あれ　湖南養蜂場　電話一一三

◎クリームキャラメル　小五錢　大十錢　本店新製　バン木村屋支店　元祖木村屋支店　京城明治町　電話二八七〇

◎りん病三日藥　輕症三日全治　服藥で即日効驗あり不思議の妙藥　京城明治町二丁目四二明治旅館事務所　電話二三三五　木暮ケイ　297

◎恩給類立替期無保險確實　短期通知地方照會あれ迅速詳報　京城武橋町二三番地　電話二三八三番　北方一丁目　國江商會　144

◎博多屋本店　京城櫻井町大正館向　192

◎麵類賣物あり　本町二丁目　關商店　電話四七六番　188

◎家賃　服藥で即日効驗あり不思議の妙藥　京城明治町二丁目四二明治旅館事務所　電話二三三五　木暮ケイ　297

エグロン、クリーム

エグロン、パウダー

●門司某紳商

エグロン石鹸國産品としては空前の佳品と存じ候、國内に於ては勿論大好評を博すべく輸出品としても必ずや歐米品を壓倒するものと確信致候

●某男爵

大の石鹸及び香水道樂に候が國産品中には一向に好評を滿足せしむる優等品無之當に一個一圓以上の舶來品を使用致居候。

エグロン石鹸は『こんな良い石鹸が國内に出來るなら値段の高い金を出して舶來品を使用する必要はありません、以後は此石鹸に致します』云々

●大阪某化粧品店

當地方には高價化粧品を多數に陳列、望みは無之得共

エグロン石鹸は品質は舶來品と比較して毫も遜色なく價格はズット安値に候へば、舶來品を壓倒し得る事と愚考仕候、就

●某病院長

一般の石鹸は使用して紅濟なるも、乾燥度を過ぐれば皮膚を傷ふ有之候

エグロン石鹸は希望通り供給致され間敷哉云々

●某女學校長

使用後の御感想如何

エグロン石鹸は乾燥度の良品の樣に存じ候、今後本校生徒一般に常用致させ度御供給願ひ度

●某貴婦人

エグロン石鹸は使用後非常に肌觸りが爽やかになりますし、匂ひも洵に上品で御座いますし故、今後常用致したいと思つて居ますお賣出の上は五打かりお屆けを願ひます。知合の許へ使ひ物に

●某保險會社長

貴下が石鹸製造を開始せらるゝ由承はり、何れ品質の優良なる事は天下第一の紳士なるエグロン石鹸に違ひなく候

●某會社重役

石鹸は出來る事、意外に國内至る所に使用せられ候へば、此石鹸の除地なきことと信じ候

●某新聞記者

包裝洵に優美高尚、愛國品を凌ぐの觀あるも、中身は大した事もなからんと思ひしが、伸々して在來品中匹儔なき無類の逸品是れならば舶來品も三舎も形も潜むべし。貴下の御成功は當時間の問題たるのみ國家の爲めに慶賀す

●某五業組合主人

私の宅にては今まで○○石鹸はかり使つて居りましたが、どうしても洗粉を使はなければ恐か五舎も六舎も遜て影も潜むべし。貴下の御成功は當時間の問題たるのみ國家の爲めに慶賀す

●鐵道院某氏

石鹸は品質お粗末に過ぎ世界の一等客を取扱ふ所に備付くるに足るもの少く、洵に遺憾至極

▲某五業組合主人

私の宅にては今まで○○石鹸はかり使つて居りましたが、どうしても洗粉を使はなければ恐か五舎も六舎も遜て影も潜むべし。貴下の御成功は當時間の問題たるのみ國家の爲めに慶賀す

エグロン石鹸は誠に良く垢や脂肪が落ちまして洗粉など些しも用ふる必要はありません

宅では一切お店の石鹸を撤廢して一切お店の石鹸を使用致すべきことなり。敬んで君の萬歲を三唱す。

東京九の内
藤原商店化粧品部

蜜蜂注文の好時機

カ種一群十五圓群組は照會あれ　湖南養蜂場　電話一一三

恩給類立替期

立替四年金地方拂戻員巡査退職別長助約六年迄千圓以上特別契約　京城明治町二丁目四二明治旅館事務所　電話二三三五　木暮ケイ　297

年金

恩給類立替期無保險確實　短期通知地方照會あれ迅速詳報　京城武橋町二三番地　電話二三八三番　北方一丁目　國江商會　144

博多屋本店

京城櫻井町大正館向　192

麵類賣物あり

本町二丁目　關商店　電話四七六番　188

りん病三日藥

輕症三日全治　服藥で即日効驗あり不思議の妙藥　京城明治町二丁目四二明治旅館事務所　電話二三三五　木暮ケイ　297

國江商會

京城武橋町二三番地　電話二三八三番　北方一丁目　144

國産牛久赤白葡萄酒

茨城縣牛久神谷葡萄園に移植したる佛國種の優良なる葡萄實より搾取したる儘の精良品にして

畏も宮内省の御用命を蒙つゝある本酒は

本邦生葡萄酒中最も藥用的成分に富み食卓上……

缺く可からざる衛生飲料なり

而も——運賃關稅等の諸費なき爲め彼の舶來品に比して價格亦頗る低廉なり

東京日本橋本町
近藤利兵衛

これだから非常の評判

殊に貴紳間に愛賞せらるゝ

日韓書房

新版報告

肥料　矢崎玄八著　定價九十五錢　送料十二錢
生物哲學　土岡寄村著　定價一　送料一十錢
農閑出鱒目草　鶴助左衛門著　定價一圓　送料一十錢
還元錄　相馬御風著　定價六十錢　送料六十錢
ハガキ書き方　水野葉舟著　定價六十五錢　送料六十錢
法　自家製造　定價九十五錢　送料十二錢

東京城市町二丁目
電話一一四五　振替口座一一二二
電話一一四五

材木商　須川商店

京城府岡崎町
電話（櫓）西四四番
櫓、欅、朴、桂、杉、杉柾、鴨綠江材各種

婦人科

入院分娩應需
京城旭町壹丁目　院主　衣笠茂
中央婦人病院
（電話二三四〇番）

安住かとり線香

賜天覽御買上之光榮
伏見大宮殿下御用品
梨本宮殿下御用品
各博覽會金牌受領

例年の通り
景品券附
拾錢買へば
登園無代進呈

花が散ればやがて
蚊がブン〳〵出ます
指きん早く
安住かとり線香を
御用意あそばせ

判る處の藥店及び荒物屋にて販賣す

大阪北區西天滿町
安住大藥房
電話長堀二九番　振替大阪二六四〇

仁丹

消化と毒けし

美服も失ひ俗を隱す

金言（ホーマー）

トヨイ萬年毛筆

宮本武藏

第三十一回

桃川如燕口演
浪上義三郎速記

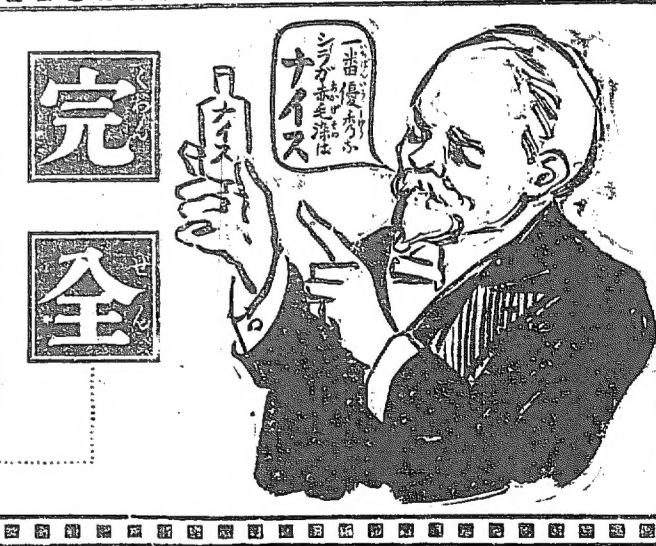
柳生十兵衛先生の樣子がどうも狂人とは思はれぬ、宮本武藏心中に四天王といつて何程の技倆か知れぬが、名古屋の山本にヨモ優るまい、四天王を打込んでから一手十兵衛と立會ひ其技倆を見屆けんと思ひ定めました。武『然らば仰せに從がひまして御門人方と一手御手合せを願ひます』半『平平遠慮に及ばんから手痛く引叩いて了へ』半平苦い顏をして其方へ木劍を取出し半『さて宮本先生何分主人はあの通り狂氣いたして居ります、貴方が遠慮して打つべき所をお打ちにならんと主人が毎どつて手合をいたしませんからどうか御遠慮なく手前をお打ち下さるやう』武『忝けなう存じます』開で兩人庭前へ出て支度をいたす、十兵衛先生目を放さず見て在つしやる、半平は青眼に構へ、武藏は活殺に構へ、互ひに位取りをして居りましたが半平も四天王の一人にして却々の技倆なれども武藏の目から見れば大した事はないヤツといつて立上り、ポン〳〵ポン〳〵と打合つたかと思ふと武藏踏込んで、半平の左の肩へ輕く打ち込む半『參つた』十兵衛先生見て居て十『ハヽア仲々やるな直右衛門出ろ』大郷『參つた』之も下る、三人共に打勝つて見ればモウ十兵衛先生の門人中宮本に勝る人物は居ない、宮本先生が偉いのは三人共面へ打入れて居ない面を打ては失禮だから皆小手や肩へ入て居る十兵衛先生ジッと見て居たが十『コレ武藏若年ではあるが仲々能く使ふ、併し三人が弱いのではない、其方が遠路を參つて氣の毒と心得たに依つて茶の代りに三人が負けてやつたのだ、決して其方より弱いといふ譯ではないぞ』武藏心中に茶の代りに負ける妙な負方もあるものだと可笑しく思つて居ります十『丑之助が居らんのは殘念であるが仕方がない、コレ宮本此上は予が柳生神陰流の妙なる所を見せて遣はす』武『有難き仕合せ』十『まて〳〵十兵衛は尋常の木劍型試合は嫌いだ眞劍勝負が宜い、半平宮本に眞劍を持たせよう』半『恐乍ら眞劍勝負は御止め下さるやう若し御無體に過失がございましては相成りませんから』十『アハヽ、心配いたすな十兵衛老たりとも雖も宮本に一命を取られる氣遣ひはない、何でもいゝから眞劍を持たせう』半平も弱つたが仕方がない、開で刀引にしてある刀を取出して宮本に與へ半『御承知でもございませうが主人は病中でございますから宜しく御手柔かに』武『御心配なさらんやう』十兵衛先生ハッと庭前へお下りになり兩手を左右へ擴げて十『サア宮本、何方からでも切込んで參れ、武』恐れ乍ら大先生には何品を以て御指南下さいますか十『則ち天下の名人柳生十兵衛三嚴、其方如き弱年者の對手をいたすに得物は要らん、柳生家に秘する眞劍白刃取りといふ妙術を見せて遣はす、遠慮に及ばんから充分に切込んで參れ』武『左樣でございますか、然らば御免蒙ります』十『其方の切込方が悪るいと十兵衛其方を捨置かんから左樣心得ろ、サア來い』と立上つて兩手を左右へ擴げ其所に突立つた樣子、武藏正名刀引ではあるが眞劍を左右に執つて一禮をいたし其所へ進む、此場の勝負如何相成るかと座中一同固唾を飲んで拜見いたして居ります。

五月九日九星
暦四月八日 丙午
本命一白北除大安

泌尿器病 腎臓病 膀胱病 淋病 痔病 皮膚病
專門
永楽町二丁目
安部醫院 電話一四九番
入院隨意（診療夜九時迄）

▲廣告▲
月やく
月やくなきに御心配の方は三錢切手封入御手紙下さい才能に依なく通經すると真珠
境川けい子
遠に御知らせ致ます
東京神田錦町三ノ一九

演藝案内
御成座 電話二九一 御成町
黄金館 電話二六三七 黄金町四丁目
浪花館 電話五七八 壽町
寿座 電話二六〇 壽町
大正館 電話八七三 櫻井町
貸自動車運轉開始
近藤運送店自動車部 電話六七二番
水銀 新荷著 保税品有
釘本藤次郎本店 電話四五〇・二七四 振替京城二五六
食料品
よい品を安く賣る店
京城旭町
川西商店 小賣部
電話一三六七番 振替京城一番
廣橋京春自働車組
京城春川 京城發午前八時 京城南大門通一丁目二十二番地 午前九時
自働車運轉
電話二一六番 主務 金正淵
藥効確實 診察部開始
見發生濟先井村●藥妙の
湯コラタ
腹痛 胃病 癇癪
需用激增、製藥所新設
湯コラタ 散 價格 四貳錢 送料 分回十六錢 分回八十二錢 分回拾五錢 朔望 廿錢 拾錢 壹錢 一週 壹圓 二週 九圓 分壹圓 廿錢 六錢 支拂 四貳錢 壹錢 無量壽藥園 電話 東京 一四〇〇二 振替 京城 一三六七番
タングステン
用手廻轉機使用マグネット中根式鑛山機械は始政五周年記念物産共進會に於て特別一等賞牌を授與され朝鮮工業に於ける最初の受賞
京城南大門通五丁目 中根商會 電話一四四番
大阪屋商店
京城本町 電話二〇八六 振替京城二一七三番
新刊書御案内
浮城物語 矢野龍渓 九〇
生きんとする努力 大倉喜八郎 九五
東京の近郊 田山花袋 一、五〇
日蓮聖人之遺訓文 釋尊 五五
みだれ髪 与謝野晶子 四〇
通信販賣小資本成功法 水正巳 五〇
日本金國女評判記 荒山岳山 六〇
家庭の園 生田蝶子 四〇
面白き英語の手紙 桑原俊郎 一、〇〇
我家の閑文藝 蘆花 七五
誰でも樂に株式相場出尻勝之助 一、一〇
田舎源氏 柳亭種彦 八〇
現代米國外交論 島谷亮雄 一、一〇
新西語語學 樋口利雄 一、二〇
無駄を省く法 佐々木十九 八〇
最近科學より見た人生 田邊尚雄 二、〇〇
たる音樂の原理 岩崎孝一 六五
意志の力 岩崎孝一 六五
現代戀歌 前田鬼郎 六五
笑中の奇禍 前田鬼郎 六〇
マクベス 坪内逍遥 一、三五
朝鮮諸官廳法律諸表 朝鮮古特 七五
受驗者必讀 同上 特 七五
國語漢文ことばの林 大町桂月 三〇〇
東京市神田區錦町一番地 振替東京二五六六番 出來 東京市神田區錦町 番地 振替東京二五九六番 新榮堂書店



新刊 東京名所圖解大全
二つとなき大珍書は出でたり●神社佛閣名所舊跡一覽中の主なる即本書
ポケット形 特價四十五錢 製本頗る美 送料一割增
切手可
新榮堂書店
蓄音器五月號新音譜 荷著
お伽歌劇 いたづら蛙 專屬演藝部員
清元 かりがね 專屬オーケストラ團 長唄音樂師 中川喜久太
オーケストラ 方舞カドリール 戰捷旗 專屬オーケストラ團 三絃上調子 元菊 梅之助
筑前琵琶 五壇の浦 豊田旭穂
八木節音頭 櫻田血染の雪 堀込源太郎 はやし 中川
東京市本町二丁目 日本蓄音器商會 電話 長口 二一〇二 振替 東京 二八四六

比較は最良の撰擇法なり
サクラ正宗
京城明治町一丁目 山邑京城支店
電話 八四九 振替 京城 五七番
京城南大門通 釜山舞天町 元山港 代理店
新井藥房 大黒藥舗 石田濟生堂
京城太平通 木下藥舗 井上
キムラ藥舗 安東縣市場
ペロフェロン
美味にて藥り嫌ひに尤も適當
一杯一杯體に力を附ける
醫家適應
凡の病人 衰弱 神經 產後 老衰 消化不良其他
大阪道修町 小西久兵衛
水原停車場前 優良種子 純正苗木販賣 富國園
營業案内進呈 主任 農学士 北澤小八郎
丈夫で穿き具合よき 亀田製の靴を御召し下さい
御注文は足袋文數又は紙に足の周圍を畫き送る事
營業品目 寸法用紙御報次第送呈
金四圓五拾錢 金五圓 金五圓八拾錢 金七圓五拾錢 一枚革楽コム靴 同 深ゴム靴 同 變形靴 價 一枚革楽コム靴は金五拾錢
亀田靴店 東京市芝區愛宕下町 電話 二二〇二 振替 東京 二七八
株式會社 第一銀行京城支店
資本金 貳千百五拾萬圓
積立金 九百參拾五萬圓
京城本町二丁目（振替貯金京城一一番）
頭取 男爵 澁澤榮一
銀行一般の業務は確實を旨とし精々御便利に取扱申候
內地朝鮮並に歐米樞要の地に爲替取引先有之候